

光ミュージアム 年報 2024

HIKARU MUSEUM

第16号

令和6年

HIKARU MUSEUM



h-am.jp

目次

光ミュージアムの理念

テーマ「光」	3
地域に貢献できる博物館活動	3
生涯教育に役立つ博物館	3
国際交流の推進	3

施設概要

建築概要	4
施設の規模	4
フロアガイド	5

展示概要

常設展示	6
一階企画展示室	6
飛騨展示室	9
人類史展示室	13
美術展示室	19
特別展・企画展	24
源氏物語と平安王朝展	24
生誕 90 年記念 池田満寿夫展	26
球史に残るあの感動を再び	28
石原慎太郎・裕次郎展『太陽の季節ここにはじまる』	30
「現代根付の進化展」 伝統を越えて、時代を超える 日本美術の精華。...	32

普及活動

一般向け活動	37
体験学習	37
謎解き	39
外部連携活動	40
出張美術館	40
学校連携活動	41
岐阜女子大学 書道部練成会	41
日本大学 科学教室	41
日枝中学校 職場体験	43
その他連携活動	44
地域お仕事発見隊	44
高山市文化協会事業「子ども夢創造事業」	44

調査研究

美術品修復	45
全日本博物館学会 第 50 回研究大会ポスター発表	45

資料貸出

貸出資料	46
------	----

光ミュージアムの理念

テーマ「光」

地球環境との対話が叫ばれる今日、生命エネルギーの根源である「光」をテーマに博物館活動を行なう。「光」のテーマは広範囲である。太陽からの光、自然からの光、化石等過去の物質からの光、人工的な過去の文明からの光、また、芸術・美術、人の心からの光など。こうした人類に向けて放たれる光を多方面にわたり

- 1 資料収集・保管
- 2 調査研究
- 3 資料・収蔵品の紹介・展示
- 4 教育普及活動

することにより、人類・社会の精神的・物質的な向上を目指すものとする。来館者が、長い年月の中で地球や人類が育んできた歴史をたどり、自然と人類が残した優れた美・芸術・文化に触れることにより、今後の生き方、未来へ歩む方向性を見出せるような活動を展開して行く。

地域に貢献できる博物館活動

飛騨地域は、特有(古生代から新生代)の地層・地質・岩石・化石等を保有している。そこに住む人々の 歴史と伝統文化を紹介することにより、地域に融和した文化環境の向上を目指す。地元、飛騨地域(高山市を含む)を中心に、岐阜県及び中部地区に貢献できる社会教育施設として、博物館活動を展開して行く。

生涯教育に役立つ博物館

老若男女を問わず、児童・生徒から大人まで気軽にご来館いただける公共施設として、生涯教育に役立つ総合博物館として、特に、今後の未来を担う青少年の知育向上のための教育施設として、広く一般に利用していただくことを目的とする。

国際交流の推進

世界古代文明の遺物や優れた芸術品を展示・紹介することにより、国際交流の推進並びに地域社会の国際化にも貢献する。

そのため積極的に国際的な企画展を実施して行く。

施設概要

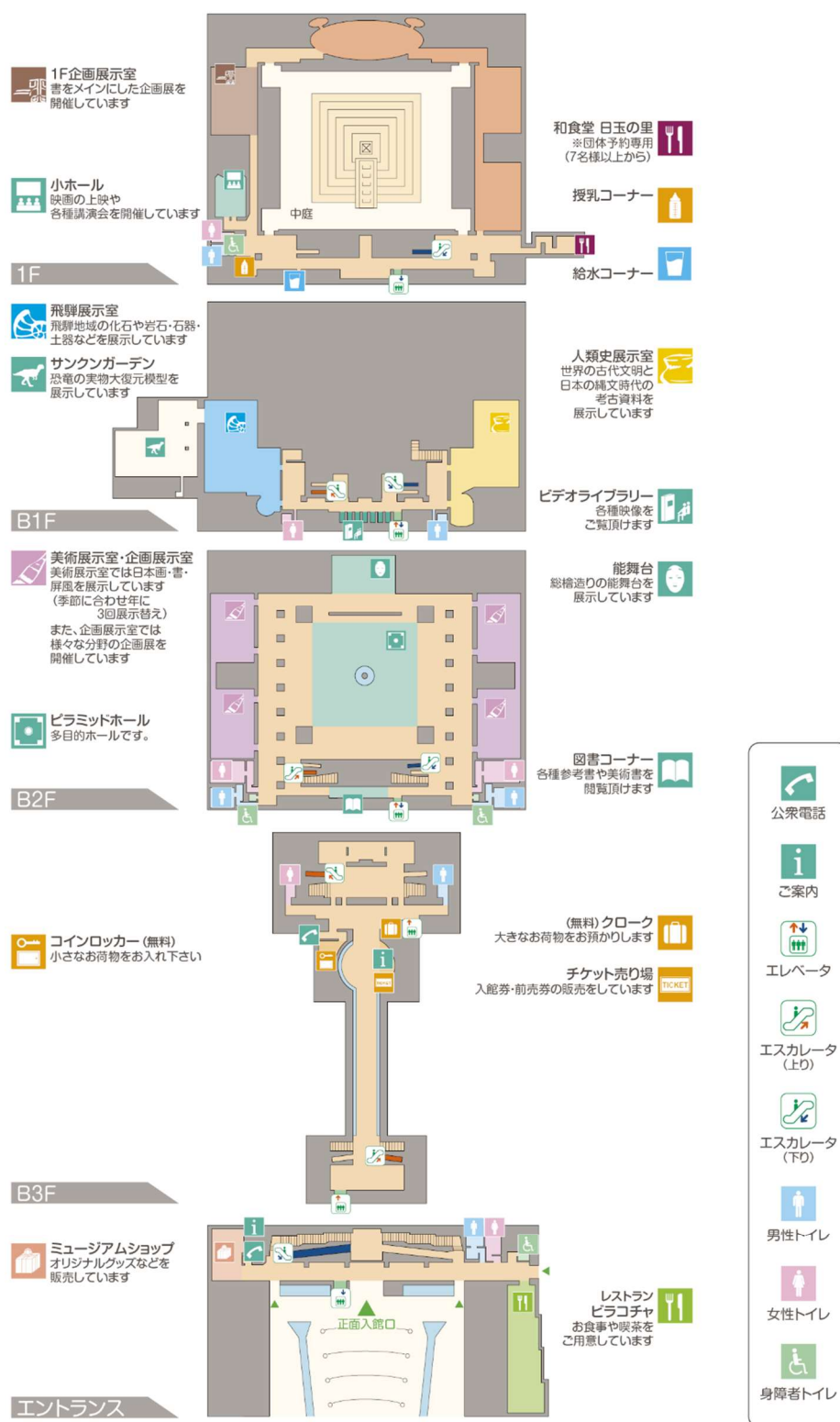
建築概要

所在地	岐阜県高山市中山町 175
地区・地域	第 2 種住居地域 教育文化地区
工期	着工:平成 5 年 6 月 23 日 竣工:平成 10 年 2 月 27 日 開館:平成 11 年 4 月 8 日
敷地面積	75,753.75m ² (22,915 坪)
建築面積	14,097.00m ² (4,264 坪)
建ぺい率	19.78%≦48.17%(地区計画)
延床面積	32,668.81m ² (9,882 坪)
容積率	45.84%≦76.34%(地区計画)

施設の規模

駐車台数	来館者用	乗用者 105 台 バス 27 台
	職員用	乗用車 66 台
見学ゾーン面積		
1 階		3,750.62m ² (1,135 坪)
地下 1 階		2,812.12m ² (851 坪)
地下 2 階		7,013.97m ² (2,122 坪)
合 計		13,576.71m ² (4,107 坪)
能舞台		1 舞台
小ホール		108 席
収蔵庫面積		1,534.62m ² (464 坪)
図書室		30 席
レストラン「ビラコチャ」		108 席
和風レストラン「日玉の里」		82 席(団体予約専用)
立礼席		32 席
美術館棟の外形		101m×86m
外部ピラミッドの高さ		20.7m(中央床面より)
内部ピラミッドホールの天井高		21.7m(地下 2 階フロアより)
可変床面積		1,353m ² (409 坪)

フロアガイド



展示概要

常設展示

1階企画展示室

「2024 書コレクション I」

開催期間

2024 年 2 月 27 日(火)～8 月 19 日(月)

作品点数

28 点

展示作品

No.	作品名	作家名	年代
1	うつろひ	阿部朱昂	
2	鷺	上松一條	平成 10 年
3	坐看雲起	佐々木月花	
4	燕	佐々木泰南	昭和～平成
5	永平	貞政少登	昭和～平成
6	万葉の五歌	沢田明子	平成 13 年
7	夢	豊口広	
8	透	鈴木桐華	平成 3 年頃
9	暦	高野早苗	平成 30 年
10	宝祚之隆天壤無窮	高橋泥舟	幕末(嘉永 6～明治元年)
11	光遠	竹内鳳仙	昭和～平成
12	俳句	辻桃子	
13	神歌	手島小華	昭和 57 年頃
14	汀	徳野大空	昭和 35 年
15	堀口大學の詩	濱田崇湖	平成 10 年
16	打坐	藤田金治	平成 9 年
17	藤原定家自筆書状	藤原定家	平安末期～鎌倉初期
18	和歌	本阿弥光悦	江戸前期
19	和歌	町春草	平成 9 年頃
20	荘厳	松井玲月	平成
21	消息	松尾芭蕉	江戸前期
22	女	矢萩春恵	平成 25 年
23	華厳	横山夕葉	平成
24	なり切る	須田剋太	昭和 63 年
25	華厳	須田剋太	平成 2 年
26	茶	須田剋太	昭和 58 年
27	香	手島恭六	平成 14 年

No.	作品名	作家名	年代
28	「雪の河豚」発句小短冊	松尾芭蕉	江戸前期(天和 2 年)

「2024 書コレクションⅡ」

開催期間

2024 年 10 月 4 日(木)～12 月 16 日(月)

作品点数

33 点

展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	「いまだひとり…」	青木香流	昭和 40 年代
2	優鉢羅花萬劫春	秋本耿雨	
3	得一	浅海蘇山	昭和～平成
4	百人一首	阿部朱昂	
5	光陰如箭	井野吟紅	平成 9 年
6	壺	上田桑鳩	昭和
7	女	大杉弘子	
8	徒然草壹章	尾形乾山	江戸中期
9	和歌	北川佳邑	
10	蕭	小島碧雲	昭和～平成
11	千鳥と遊ぶ智恵子	小室李谿	
12	書簡	西郷隆盛	幕末
13	月下独酌	齋藤香坡	
14	浄光	貞政少登	昭和 62 年
15	大日如来	柴山抱海	昭和 30～平成 11 年
16	天	須田剋太	昭和 61 年
17	○△□	須田剋太	
18	行心	須田剋太	昭和 61 年
19	雪竹	角紅苑	
20	穆如清風	高橋照弘	昭和 42～平成 20 年
21	八風吹不動	土田帆山	昭和 63 年
22	明月	手島泰六	平成 17 年
23	猿丸集断簡	伝 藤原行成	平安中期
24	如	戸田提山	昭和～平成
25	風	豊口広	平成 10 年
26	感子標母恵	平方峰壽	
27	会津八一の歌	堀 桂葉	
28	会津八一の歌	堀桂琴	昭和 49 年
29	古今著聞集術道第九切	松尾芭蕉	江戸前～中期
30	「たはみては」発句自画賛 竹図	松尾芭蕉	江戸中期(元禄 7 年)

No	作品名	作家名	年代
31	「鯰よ…」	南尚雲	昭和 62 年
32	彫	山崎大抱	昭和 27～平成 3 年
33	光明	山下海堂	

飛驒展示室

1. 展示目的

現代の人類社会を支える自然が現在の姿になるまで、人類を含む全ての生命が果たしてきた役割と環境の変化を紹介する。

いつの時代においても 1 つ 1 つの生命には役割があり、一切無駄無く配置されている。生命と環境の長い歴史と積み重ねを知ることにより、自然をかけがえのないものとして再認識し、慈しむ心を育てる。

2. 展示内容

飛驒は古生代の福地層、中生代の手取層群、新生代の火砕流推積層等各年代の地層や岩石が露出していることで有名である。

飛驒の実物資料を通して、地球の自然界における普遍真理を捉え、一切無駄無く培われた生命の役割と命の尊さ、環境との関わり等を紹介している。

展示は飛驒産出の化石・岩石に考古資料を加え、古生代から現代までの飛驒の歴史と生命の関わりを提示している。地球環境を形成してきた命の大切さをどの年代層へも伝えられるよう、復元模型やジオラマに力を入れた。特に植物ジオラマは、葉脈に至るまで化石を元に忠実に復元している。

〈輝く生命の星〉

導入部には宇宙から見た地球を表現した模型を設置し、宇宙飛行士が見た地球の美しさと思議さを疑似体験する試みを行っている。

※展示手法

○地球模型

○100 インチモニター映像

○実物資料：隕石

〈古生代〉

飛驒にある古生代の地層からは、サンゴをはじめとする海の生き物の化石が数多く発見されている。

これらの原始生物は何億年もかけて、生命の星とよばれる地球環境をつくったといわれている。

これらを垣間見ると、それぞれが理想的な共生関係を保って繁栄を遂げたことが理解できる。このゾーンでは飛驒産出の化石を時代毎に展示するとともに、示相化石・示準化石や地層累重の法則などの基礎的な内容を学べるよう展示をしている。

※展示手法

- 実物資料…海生動物化石・岩石
- 岩盤模型…実物資料を用いて福地層デボン紀の露頭を再現した
- ジオラマ…「シルル紀」「デボン紀」「石炭紀」「ペルム紀」の海の様子を復元した
- ミラービジョン…映像

〈中生代〉

飛騨地域にまたがる中生代の地層「手取層群」は恐竜や植物化石を多く産出することで知られている。海から陸、湖、川、空へと生活環境を広げ、動物と植物が共生しながら繁栄を遂げ、中生代の生活環境をつくったことを伝える。

※展示手法

- 実物資料…陸上植物化石・海生動物化石等
- ジオラマ…手取型植物群を原寸大で葉脈に至るまで、精巧に復元した
- 恐竜模型…手取層群から発見されたスギヤマリユウ・カガリュウの原寸大復元模型

〈新生代〉

飛騨地方では新生代のはじめから約 300 万年前までの間の地質現象を示す地層や化石が発見されていない。飛騨の山々は、それ以降にはじまった火山活動とプレート運動によって形成されたと考えられる。大地に残された痕跡から激しい変動の様子を伝える。

また、新生代は哺乳類が繁栄したことで特徴づけられ、その中には人類も含まれる。他の生物と違い、人類は道具を生み出し用いることで自然環境に適応してきた。用途ごとに適した素材を選り分け、活用してきた人類と自然環境との関わりを、素材を通して紹介する。

※展示手法

- 実物資料…岩石、石器、土器
- 映像模型…噴火と再生の様子を紹介

〈学習コーナー〉

展示を振り返り、楽しみながら復習をする場とする。

※学習手法

- 体験学習室・多目的スペース ……ワークショップを行う。

恐竜の歯を展示。

学習映像を放映。

監修・協力

全体監修: (故)猪郷久義(筑波大学名誉教授)

真鍋真(国立科学博物館副館長) 下畑五男(元岐阜県博物館館長)

久保貴志、三宅幸雄(敬称略)

展示資料数

古生代:化石 66 点 岩石 6 点

中生代:化石 27 点

新生代:岩石 12 点 その他 59 点

「企画展 隕石コレクション展」

開催期間

令和 5 年 2 月 27 日(月)～

展示点数

17 点

展示概要

太陽や地球から微惑星に至るまでの太陽系は、宇宙を漂うガスや塵からほぼ同時期に形成されたと考えられている。中でも「メインベルト」(火星と木星それぞれの軌道間にある小惑星帯)を構成する天体の多くは、太陽系の形成過程で惑星にまで成長することがなかった未成熟の天体であり、太陽系初期の状態や、惑星の形成過程を残したものであるとされている。隕石の大多数は、このメインベルトの天体やその破片が起源であると考えられることから、これらの隕石を調べることによって、太陽系がいつ生まれ、どのように進化してきたのかが分かってきた。

本展示では、当館の隕石コレクションから、「アエンデ隕石」をはじめとする 17 点を選定し、「始原的な隕石」と、「分化した隕石」に分けて展示するとともに、「発見」/「落下」の別や、鉱物種の割合や化学組成などの成り立ちを表す分類についての情報も提供している。

また、特定の「球粒隕石」において容易に見ることができる「コンドリュール」(球粒)や、鉄隕石の多くにみられる「ウイドマンシュテッテン構造」など、隕石の特徴についても観察しながら学ぶことができる。

更に「月」や「火星」に起源をもつ珍しい隕石や、地上に巨大なクレーターを残した「キャニオン・ディアブロ隕石」のコーナーも設け、小さなスペースながら、まとまった展示になるよう工夫した。

展示の様子



人類史展示室

1. 展示目的

展示は、人類が共通して持つ普遍の心、『崇める心』をテーマにした。

古来より人類は自然を畏れ尊び、人間の知恵と力の及ばないところに神の世界があると考え、崇める心を培ってきた。豊かな文化や現代にまで残る遺産といった古代文明の所産は「崇める心」の象徴であり、現代文明においても人々の心のよりどころとなっている。また、先人の努力があって我々も今日の生活を営めるのであり、何千年も前から現代にまで通じる文化の共通性・独自性を知ることは、今後の文化・文明を考える上でも重要である。

ダイナミックな造形を生んだ世界各地の文化遺産の展示を通して、21 世紀を生きる現代人の視野を広げ、文明を育む原動力となった人類の心を問う場を提供している。

2. 展示内容

人類史展示室では、世界各地の考古資料を各文明・文化ごとにまとめた展示を行っている。旧石器時代から世界の 7 つの文明と日本の縄文時代について、その全体像と精神性を実物資料、模型、解説パネル、映像、ミラービジョン等によって紹介している。

『崇める心』をテーマに人類の心を探り、その帰結としての諸文明を提示している。

〈旧石器時代〉

約 400 万年以上前から世界各地に広がった人類は、厳しい自然環境に適応しつつ豊かな文化を育んでいった。

火の使用、石器の加工技術、豊穡や秩序を祈る洞窟壁画等を通して、旧石器時代の人々の『崇める心』を中心に紹介している。

※展示手法

○実物資料…旧石器。

○縮小模型…旧石器時代の洞窟壁画。

〈世界の古代文明〉

約 1 万年前頃から、世界各地に文明・文化が興っていった。古代文明展示の導入として大型の地図・年表を配置し、7 つの文明と日本の縄文時代の地理的・時代的な位置関係を一覧できるよう工夫した。

各文明に見られる環境や遺跡・遺物を一堂に見ることで、それぞれの相違点や普遍性を垣間見ることができる。

※展示手法

○世界地図にモニターや展示ケースを配置し、各文明の気候風土・代表的な遺跡・遺物を映像や資料で一覧できるようにしている。

〈古代文明〉

紀元前 3000 年頃より栄えた世界的にもよく知られる 7 つの文明を、コーナーごとに分けて展示している。

世界各地の古代文明を社会のあり方や建築、実物資料の造形や紋様等、多方面から見つめ、比較することで、それぞれの文明を支えた人々の宗教観・死生観を探り、人類の未来を模索できるようにしている。

※展示コーナー

- ①メソポタミア文明
- ②ギリシア・地中海文明
- ③エジプト文明
- ④メソアメリカ文明
- ⑤中国文明
- ⑥インダス・インド文明
- ⑦アンデス文明

※展示手法

○実物資料…保存状態の良好な副葬品の展示。特に中・南米は当時の人々の精神性を伝える土器や、布製品等の一級資料で充実している。

○グラフィック…大型写真パネル、地図・年表、解説文を全文明統一した手法で配置している。

○模型資料…当時の人々の精神性を伝える神殿縮小模型(ウルのジグラット・パルテノン神殿・ティカール神殿)、三内丸山遺跡の復元模型、巨木柱等を設置している。また、アンデス文明『太陽の門』の精巧な原寸大の模型は、現地の天野博物館にご協力いただいた資料を元に作成したものである。

〈縄文〉

縄文時代は近年の発掘・調査・研究により、その生活水準の豊かさが見直され、現在でも新たな発見が相次いでいる。

自然と共に生き、1 万年以上もの間続いた縄文時代の全体像を提示し、同時期に栄えた世界の文明と共に展示している。

※展示手法

○実物資料…土偶、土器、石製品。

○レプリカ…木製品、土器。

○ミラービジョン…三内丸山遺跡の 5500 年前と発掘時の様子を縮小模型で重ねてみせる。盛土模型、巨木柱模型、縄文時代の紹介映像

〈学習コーナー〉

展示を振り返り、楽しみながら復習する場とする。

※学習手法

○スタンプラリー…展示室内にスタンプを設置し、各文明の建物や器・土偶などのスタンプを押せるようにしている。

「2024 人類史コレクション」

No.	資料名	文明	地域	時代・文化期
1	石斧	旧石器	デンマーク	新石器時代
2	石斧	旧石器	デンマーク	新石器時代
3	握斧状石器(ハンドアックス)	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
4	片刃礫器	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
5	握斧状石器(ハンドアックス)	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
6	礫器	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
7	剥片	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
8	礫器	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
9	石核石器	旧石器		旧石器時代 中期旧石器以降
10	握斧状石器(ハンドアックス)	旧石器		旧石器時代アッシュール期
11	握斧状石器(ハンドアックス)	旧石器	フランス	旧石器時代アッシュール期
12	剥片	旧石器	アンゴラ	旧石器時代
13	アンフォラ型瓶	ギリシア・地中海	ギリシア	
14	アンフォラ	ギリシア・地中海	北イタリア	エトルリア文化
15	渦巻型クラテル	ギリシア・地中海	ギリシア	
16	白貝製首飾り	ギリシア・地中海	キプロス島	

No.	資料名	文明	地域	時代・文化期
17	女性像	ギリシア・地中海	地中海	
18	土製ランプ	ギリシア・地中海	ローマ	
19	土製ランプ	ギリシア・地中海	ローマ	
20	象牙製サイコロ	ギリシア・地中海	イスラエル	ローマ期
21	ガラス製香油瓶	ギリシア・地中海		
22	青銅製蝶番	ギリシア・地中海		
23	青銅製バックル	ギリシア・地中海		
24	嘴形注口付壺	メソポタミア	アゼルバイジャン	
25	動物文様円筒印章	メソポタミア		シュメール文化、初期王朝
26	動物飾り付き三足壺	メソポタミア	イラン・ギラーン	
27	楔形文字付きレンガ	メソポタミア		
28	把手付き注口壺	メソポタミア	イラン・ギラーン	
29	筒形彩文土器	エジプト	エジプト	ナカダⅢ期
30	プタハ・ソカル・オシリス神像	エジプト	エジプト	
31	女性像	エジプト	エジプト	ナカダⅡa期
32	ジェセル王墓の壁面装飾タイル	エジプト	エジプト	古王国時代 第3王朝
33	木棺マスク	エジプト	エジプト	末期王朝時代
34	青銅製トキ像	エジプト	エジプト	末期王朝時代
35	鳥文様皿	メソアメリカ	マヤ中部低地	マヤ古典期後期
36	人物形オカリナ	メソアメリカ	グアテマラ、南部太平洋斜面	マヤ古典期前期
37	エエカトル座像	メソアメリカ	メキシコ	
38	翡翠製飾り	メソアメリカ		
39	ヒスイ製飾り玉	メソアメリカ	グアテマラ	
40	ヒスイ製耳飾り	メソアメリカ	グアテマラ	
41	円筒土器	メソアメリカ	グアテマラ、ペテン州、中央低地	マヤ古典期後期
42	翡翠製飾り	メソアメリカ		マヤ
43	土偶頭部	メソアメリカ		
44	金製鼻飾り男子座像	中間領域	コロンビア、中央地域、カウカ谷	キンバヤ文化
45	ワニ形香炉	中間領域	コスタリカ、北部太平洋岸ニコヤ地方	V～VI期
46	土製魚形下ろし板	中間領域	コロンビア、太平洋海岸南部	トゥマコ文化、地方発展期

No.	資料名	文明	地域	時代・文化期
47	金製人物形杯	アンデス	ペルー	チムー文化
48	鳥象形鍔形壺	アンデス	ペルー	
49	投石紐(オンダ)	アンデス	ペルー中央海岸	イカ・チンチャ文化
50	猫科動物文様布	アンデス	ペルー南部海岸	パラカス文化
51	羽根織り貫頭衣	アンデス	ペルー南部海岸	ナスカ文化
52	木製人物像	アンデス	ペルー イカ	ワリ〜イカ
53	ハチドリ文様橋付き土器	アンデス	ペルー	ナスカ文化
54	木彫ジャガー付き秤	アンデス	ペルー北部海岸	チムー文化
55	女性土偶	インダス・インド	パキスタン バローチスタン丘陵 メヘルガル	インダス文明
56	加彩漆喰彫刻	インダス・インド	パキスタン ランディコータル遺跡	ガンダーラ文化
57	動物文様印章	インダス・インド		インダス文明
58	コブ牛土偶	インダス・インド		
59	青銅製鑿	インダス・インド	北インド ウトラ パラデシュ	パラデシュ
60	男性土偶	インダス・インド	インドネシア 東部ジャワ	ドンソン文化
61	男性土偶	インダス・インド	パキスタン バローチスタン丘陵 メヘルガル?	インダス文明
62	猿彫像	インダス・インド	インダス川流域	ハラッパー文化
63	長頸壺	中国	韓国	新羅
64	天女像石彫	中国	中国 北斎	南北朝 北斎
65	彩色武人俑	中国	中国 北朝	南北朝
66	龍神文様灰陶壺	中国	中国	前漢時代
67	彩陶双耳壺	中国	中国 馬鹿窯	長江・黄河文明 馬鹿窯文化
68	青銅鼎	中国	中国	周
69	スタンプ形土製品	日本	東北~関東	縄文後期
70	突帯文土器	日本	九州地方	弥生後期
71	石包丁	日本	関東地方	弥生
72	土偶	日本	東北南~関東	縄文後期中頃
73	有孔装飾品	日本		縄文晩期
74	金製耳飾	日本		古墳
75	装身具	日本		古墳

No.	資料名	文明	地域	時代・文化期
76	装身具	日本		古墳
77	みみずく土偶	日本	関東地方	縄文後期後半
78	金製耳飾	日本		古墳
79	加曽利 E 式土器	日本		縄文中期後半
80	土鈴	日本	中部地方	縄文
81	鐸形土製品	日本		縄文後期
82	山形土偶	日本	東北南部～関東	縄文後期中頃
83	山形土偶	日本	東北南部～関東	縄文後期中頃
84	山形土偶	日本	東北南部～関東	縄文後期中～後半以降
85	骨角器	日本	青森県木造町亀ヶ岡	縄文晩期
86	磨製石斧	日本	関東	縄文中期
87	加曽利 E 式土器	日本		縄文中期後半
88	双口土器	日本		縄文後期前半
89	大洞 C2 式土器	日本	青森県	縄文晩期中頃
90	馬形埴輪	日本		古墳時代
91	有孔装飾品	日本		縄文晩期
92	土偶(頭部)	日本		縄文後期中頃

美術展示室

「2024 日本画コレクションⅠ」

開催期間

2024 年 2 月 27 日(火)～6 月 3 日(月)

作品点数

12 点

展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	鉢中の天	穂月明	
2	御点前	伊東深水	昭和 30 年頃
3	春野	上村松篁	昭和 52 年頃
4	白梅紅壁	岡信孝	昭和 59 年
5	富士	小川芋銭	大正 11 年頃
6	群鶴図	加山又造	昭和 55 年～平成元年頃
7	富貴盤	川端龍子	昭和 33 年
8	木蓮	沼田晏宏	平成元年
9	宝珠	羽石光志	昭和 49 年
10	龍虎図	(伝)牧谿	文永 6 年頃
11	暁噉	横山大観	昭和 19 年
12	汀	上村淳之	

「2024 日本画コレクションⅡ」

開催期間

2024 年 6 月 6 日(木)～9 月 2 日(月)

作品点数

12 点

展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	棗の葉かげ	鏑木清方	昭和 38 年頃
2	百合	山口華楊	昭和 40 年代後半
3	不二霊峰	横山大観	昭和 11 年頃

No	作品名	作家名	年代
4	たゆとう霧	工藤甲人	昭和 52 年
5	敵島	前田青邨	大正 6 年頃
6	宝珠	真道黎明	昭和 49 年
7	舞妓	寺島紫明	昭和 40 年頃
8	鯉	加山又造	昭和 40 年代後半
9	年	杉山寧	昭和 44 年
10	南瓜のある静物	武者小路実篤	
11	緑炎	中野嘉之	
12	鎌倉名所 光明寺山門	鎬木清方	

「2024 日本画コレクションⅢ」

開催期間

2024 年 9 月 18 日(水)～12 月 16 日(月)

作品点数

11 点

展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	雪原	石崎昭三	昭和 40 年
2	秋晴	伊東深水	大正～昭和 47 年
3	白雪紅燿	奥田元宋	昭和 62～63 年
4	紅椿	奥村土牛	昭和 30 年頃
5	清秋	鎬木清方	昭和 10 年代
6	水郷雪溪	川合玉堂	
7	宝珠	島多訥郎	昭和 49 年
8	清遊	下田義寛	昭和 60 年
9	猫	前田青邨	昭和 48 年頃
10	秋色	横山大観	昭和 18 年
11	翔ける	加山又造	昭和 62 年

「2024 コレクション」

開催期間

2024 年 2 月 27 日(火)～12 月 16 日(月)

作品点数

68 点

展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	樹	吉川弘	平成 6 年
2	春光	吉川弘	昭和～平成
3	紅葉賀	今井俊満	昭和 62 年
4	桜図	今井俊満	平成元年
5	庭の花	高桑マリア	
6	カゴ女	田辺謙輔	
7	風景	豊田寿生	
8	モーニング グロウ	蘆田啓子	
9	虹	安達靖子	
10	時間	安達靖子	
11	太陽	郡和子	令和 4 年
12	切付札二枚胴童具足	作者不詳	江戸中期
13	無題	武政健夫	平成 19 年
14	無題	武政健夫	平成 19 年
15	太陽	挾土秀平	平成 28 年
16	無題	森 住江	
17	刀 銘「一葉葵紋主水正正清」	主水正正清	享保 6～15 年
18	太刀 銘「了戒」	了戒	鎌倉時代(延慶頃)
19	雄弁	エミール＝アントワーヌ・ブールデル	1913～1923 年
20	自由	エミール＝アントワーヌ・ブールデル	1913～1923 年
21	勝利	エミール＝アントワーヌ・ブールデル	1913～1923 年
22	力	エミール＝アントワーヌ・ブールデル	1913～1923 年
23	果実のトルソ	エミール＝アントワーヌ・ブールデル	1911 年
24	モノグラム	エミール＝アントワーヌ・ブールデル	1921 年(原型制作) 1970 年代前半(鑄造)
25	アマゾン 3	奥村信之	
26	天女の飛翔	北村西望	
27	生命シリーズ～陽光から宇宙へ～	剣持忠	
28	生命シリーズ～二つの再生～	剣持忠	
29	木造聖観音菩薩立像	作者不詳	11 世紀後半
30	少年・青い花	ズビネック・セカール	1957 年
31	半身像	ズビネック・セカール	1964 年
32	文字	ズビネック・セカール	1968 年
33	胸像	ズビネック・セカール	1988 年
34	無題	ズビネック・セカール	1988 年
35	無題	ズビネック・セカール	1992 年
36	トルソ	ズビネック・セカール	1959 年

No	作品名	作家名	年代
37	柱	ズビネック・セカール	1967 年
38	少女像	富永直樹	
39	ヌクトマル	流政之	
40	殺すことのできない人間	フレデリック・フランク	
41	三人の人物1	アウレリア・ムニョス	1971 年
42	三人の人物2	アウレリア・ムニョス	1971 年
43	三人の人物3	アウレリア・ムニョス	1971 年
44	襟付きケープ	アウレリア・ムニョス	1980 年
45	アベ・ブランカ	アウレリア・ムニョス	
46	無題	アウレリア・ムニョス	
47	無題	アウレリア・ムニョス	
48	生垣	アウレリア・ムニョス	1991 年頃～95 年
49	庭	アウレリア・ムニョス	1991 年頃～95 年
50	ペインティング	アウレリア・ムニョス	
51	ペインティング	アウレリア・ムニョス	
52	ペインティング	アウレリア・ムニョス	
53	テーブル	イヴ・クライン	
54	サンド プレイ	金 昌永	1990 年
55	抽象画	須田剋太	昭和 37 年
56	瘢痕	ズビネック・セカール	1976 年
57	無題	ズビネック・セカール	1976～77 年
58	ミツマタ備長炭オブジェ1	保坂桂一	平成 13 年
59	ミツマタ備長炭オブジェ2	保坂桂一	平成 13 年
60	ミツマタ備長炭オブジェ3	保坂桂一	平成 13 年
61	ミツマタ備長炭オブジェ4	保坂桂一	平成 13 年
62	矢立		
63	夏の花	ギィ・デサップ	
64	FAMILY LOVE	クリスチャン・ラッセン	
65	ティンカーベル 東京ディズニーランド	ヒロ・ヤマガタ	
66	哄笑	岡本太郎	昭和～平成
67	無題	ジェームズ コワニャール	
68	夏至	ポール・ジェンキンス	1982 年

「2024 西洋画コレクション」

開催期間

2024 年 2 月 27 日(火)～12 月 16 日(月)

作品点数

17 点

展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	聖衣剥奪	エル・グレコ 工房	17 世紀初頭
2	スピリアート夫人	カレル・ヴァン・ベル	1920 年
3	波	ギュスターヴ＝クールベ	1869 年
4	ジヴェルニーの草原、朝	クロード・モネ	1888 年
5	睡蓮	クロード・モネ	1903～19 年頃
6	岸辺の小舟(ヴィル・ダブレー)	ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー	1865～70 年頃
7	木を拾う人	ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー	1855 年頃～75 年
8	川の女神の姿をした婦人の肖像	ジャン＝マルク・ナティエ	18 世紀
9	キリストの洗礼	ジョルジュ・ルオー	1918 年頃～58 年
10	ヴェネツィア サン・ジョルジョ・マッジョーレ島	ジョルジョ・デ・キリコ	1950 年代
11	柳のある川の風景	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	1874～76 年頃
12	ガブリエルの肖像	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	1904 年頃
13	洗濯をする農婦	フィンセント・ファン・ゴッホ	1885 年
14	ボースの風景	モーリス・ド・ヴラマンク	1940 年
15	海	モーリス・ド・ヴラマンク	1908 年頃～55 年
16	ラ・フェルテ・ミロン城	モーリス・ユトリロ	1939 年頃
17	テアトル	パブロ ピカソ	1967 年

特別展・企画展

特別展「源氏物語と平安王朝展」

開催期間

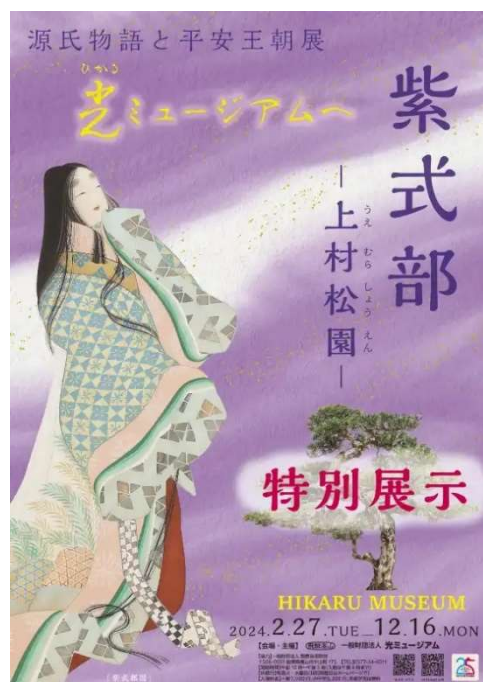
2024 年 2 月 27 日(火)～12 月 16 日(月)

作品点数

25 点

協力

一般財団法人 国際芸術財団

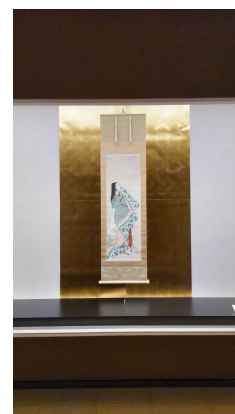


展示概要

『源氏物語』は、平安時代中期に紫式部が執筆した 54 帖からなる長編小説で、恋愛、栄光と没落、政治的欲望と権力闘争など、平安時代の貴族社会が見事に書き上げられている。日本においてその物語は、いつの時代も古典的教養として必須で、著名な場面が様々な美術工芸に取り上げられてきた。また、現在では 20 ヶ国語を超える翻訳を通じ、世界各国で愛読されている。

2024 年放送の NHK 大河ドラマ「光る君へ」にちなみ、当館のコレクションを通して『源氏物語』をはじめとする平安時代の物語や伝説、王朝文化を紹介した。

展示の様子



展示作品

No	作品名	作家名	年代
1	紫式部図	上村松園	大正 4～昭和 4 年頃
2	金鞍白馬	川端龍子	昭和 25 年頃
3	扇夕顔の図	作者不詳	江戸初期
4	春紅	佐多芳郎	昭和 59 年
5	椿	佐多芳郎	昭和 55 年
6	賀の日	佐多芳郎	昭和 59 年
7	はは木々	土佐光起	江戸前期(寛文頃)
8	住吉ものがたり	松岡映丘	大正 2 年頃
9	行く春	横山大観	明治 33 年
10	見立紫式部	歌川国久	江戸後期(享和～文化)
11	見立源氏物語 若紫	作者不詳(北尾派)	江戸中～後期(宝暦 12～天保)
12	見立源氏物語 夕顔	作者不詳(近世初期風俗画)	江戸前期
13	桜下官女	作者不詳(友禅染)	江戸
14	業平涅槃図	作者不詳(宮川派)	江戸中期
15	若侍	鳥園斎 栄深	江戸後期(寛政～享和頃)
16	逢坂山	月岡雪斎	江戸中～後期(安永～天保 10 年)
17	秋の月	月岡雪斎	江戸中～後期(安永～天保 10 年)
18	佐保姫	月岡雪斎	江戸中～後期(安永～天保 10 年)
19	白菊の花	月岡雪斎	江戸中～後期(安永～天保 10 年)
20	泉の水	月岡雪斎	江戸中～後期(安永～天保 10 年)
21	紅葉	月岡雪斎	江戸中～後期(安永～天保 10 年)
22	白拍子	月岡雪鼎	江戸中～後期(宝暦 3～天明 6 年)
23	官女	菱川師宣	江戸前～中期(万治～元禄 7 年)
24	源氏物語 藤袴図	宮川長春	江戸中期(宝永～寛延頃)
25	見立清少納言	吉原真龍	江戸後期(天保～弘化)

企画展「生誕 90 年記念 池田満寿夫展」

開催期間

2024 年 2 月 27 日(火)～7 月 1 日(月)

作品点数

21 点

協力

一般財団法人 国際芸術財団



展示概要

1934(昭和 9)年生まれの池田満寿夫は、版画家、画家、彫刻家、陶芸家、芥川賞作家、エッセイスト、タレント、映画監督など、多岐にわたる分野で多彩に活躍したマルチアーティストである。

生誕 90 年に当たる本年、新収蔵品の超大型リトグラフ「宗達讃歌」をはじめとする版画、油彩画、陶芸、ブロンズ、書など、当館のコレクション 21 点を一堂に展示した。

展示の様子



展示作品

No	作品名	年代
1	色	平成 8 年
2	「夏すぎて…」	平成 3 年

No	作品名	年代
3	スイカを食う女	
4	戸口へ急ぐ貴婦人たち	昭和 38 年
5	動物の祭	平成 3 年
6	炎の祭	平成 3 年
7	バイオリン	平成 5 年
8	宗達讃歌(金)天の川	
9	宗達讃歌(銀)春の海	
10	二羽の鳥	平成 7 年
11	麒麟	
12	y-古代夢幻	平成 5 年
13	y-頭龍	平成 4 年
14	y-青笛川	平成 6 年
15	旅人	
16	神話	
17	浦島	
18	緑陽	
19	万葉人	
20	舎利	
21	宗達讃歌(天)	昭和 60 年

企画展「球史に残るあの感動を再び」

開催期間

2024 年 2 月 27 日(火)～9 月 2 日(月)

作品点数

43 点

協力

一般財団法人 国際芸術財団



展示概要

テレビアニメ「ドラゴンボール Z」の脚本家・小山高生氏は、野球選手のサイン入りボールの蒐集をきっかけに、有名人のサイン入りグッズを長年にわたってコレクションしてこられた。その中にはプロ野球界のレジェンド・長嶋茂雄氏、アメリカンリーグで MVP を受賞したイチロー氏、大谷翔平選手など、野球界を彩る名選手ゆかりの品々が多数ある。

昨年、侍ジャパンは WBC で 3 度目の優勝を果たし、本年は、数々の名選手を輩出してきた甲子園球場の開設 100 周年にあたる。これを機に、小山コレクションを通して球史に残るあの感動を再び思い起こしながら、展示をお楽しみいただいた。

展示の様子



展示資料

No	品名
1	長嶋茂雄 サイン入りユニフォーム
2	長嶋茂雄 サインバット
3	長嶋茂雄 サイン入り写真
4	長嶋茂雄 書道(洗心)
5	長嶋茂雄 サイン入りボール
6	イチロー サイン入り写真 マリナーズ時代 1/30
7	イチロー ユニホーム(2007年 マリナーズ 公式戦実使用)
8	イチロー アンダーシャツ(2006年 マリナーズ 公式戦実使用)
9	イチロー スパイク①(2005年 公式戦実使用)
10	イチロー バット(2006年 公式戦実使用)
11	イチロー バット(2004.5.21 2000 本安打達成記念<5/51>)
12	イチロー サイン入り写真 マリナーズ時代 9/30
13	イチロー 写真(2008.6.28 日米通算 3000 本 安打達成記念)
14	イチロー バッティング・グローブ(2006年 公式戦実使用)
15	イチロー エルボーガード
16	イチロー サイン入りボール
17	イチロー スパイク②(2005年 公式戦実使用)
18	イチロー 人工芝用シューズ(2005年 公式戦実使用)
19	イチロー 写真とメッセージ(複製)
20	大谷翔平 サイン入りユニフォーム
21	大谷翔平 サイン入りボール
22	大谷翔平 サイン入り色紙
23	大谷翔平 サイン入りリストバンド
24	王監督とイチロー選手 サイン入り写真 (WBC 日本代表) 7/51
25	岩村明憲 サイン入り写真 (WBC 日本代表)
26	大塚晶則 キャップ Japan 40
27	大塚晶則 サインボール
28	門田博光 サイン入り写真
29	山田久志 サイン入り写真
30	田中将大 サイン入りユニフォーム
31	新庄剛志 サイン入りユニフォーム サンフランシスコ・ジャイアンツ時代
32	松井秀喜 サイン入り写真 ニューヨーク・ヤンキース時代 40/55
33	イチロー 写真(2007.4.11 松阪大輔選手 VS イチロー選手【メジャーリーグ初対決】)
34	イチロー サインボール
35	松坂大輔 サイン入りボール 西武ライオンズ時代
36	高木守道 サイン入りボール・トレーディングカード
37	金田正一 サイン入りボール・トレーディングカード
38	江川卓 サイン入りボール・トレーディングカード
39	衣笠祥雄 サイン入りボール・トレーディングカード
40	張本勲 サイン入りボール・トレーディングカード
41	尾崎行雄 色紙「一球入魂」東映フライヤーズ
42	王貞治 サイン入りボール・トレーディングカード
43	長嶋茂雄 サイン入り写真

企画展 石原慎太郎・裕次郎展『太陽の季節ここにはじまる』

開催期間

2024年7月8日(月)～12月16日(月)

作品点数

55点

協力

株式会社 石原音楽出版社、日活 株式会社

株式会社 青志社、一般社団法人 国際芸術財団

後援

高山市、岐阜新聞社、岐阜放送



展示概要

石原裕次郎生誕90年を記念して、企画展 石原慎太郎・裕次郎展「太陽の季節ここにはじまる」を開催した。

今から70年前、自らの感性を自由に発揮させ、戦後の日本に新たな風を吹き込んだ兄弟がいた。作家、政治家として活躍した『表現者』、兄・慎太郎。銀幕(スクリーン)スターとして昭和の時代に『日本で最も愛された男』と称された、弟・裕次郎。最期まで挑戦し続け、成功と挫折の連続を生き抜いた兄弟の軌跡を光ミュージアムにて紹介した。「昭和の時代に日本で最も愛された男の兄弟ヒストリー」をキャッチコピーに、兄弟の写真や心に響く言葉、芥川賞受賞作家である慎太郎氏の直筆原稿や著書、裕次郎氏が出演した映画のポスター、撮影で実際に使用したドラムセットなどを展示致した。

展示の様子



展示作品

No.		品名
1	石原慎太郎	幼少期の学校資料（6点）
2		東京裁判傍聴券資料
3		幼少期の絵画(戦争)
4		ドローイング集『十代のエスキース』
5		青年期のドローイング（5点）
6		『灰色の教室』原稿
7		『太陽の季節』原稿
8		原稿
9		第33回衆議院議員選挙 議員バッジ
10		議員勤続25年表彰 記念盾
11		著書（11点）
12		絵画（4点）
13		肖像画
14		書『光充天』
15	石原裕次郎	幼少期の学校資料（6点）
16		幼少期の絵画(戦争)
17		青年期の絵画
18		学生時代のノート(2点)
19		レコード『ヒット全集』
20		ゴールドディスク
21		著書（2点）
22		肖像画
23		映画『太平洋独りぼっち』 マーメイド号(ヨット)模型
24		映画『黒部の太陽』 日本映画批評家大賞 トロフィー、盾
25		映画『嵐を呼ぶ男』 ドラムセット

企画展「現代根付の進化展」 伝統を越えて、時代を超える 日本美術の精華。

開催期間

2024年9月7日(土)～12月16日(月)

作品点数

130点

共催

公益財団法人 京都 清宗根付館

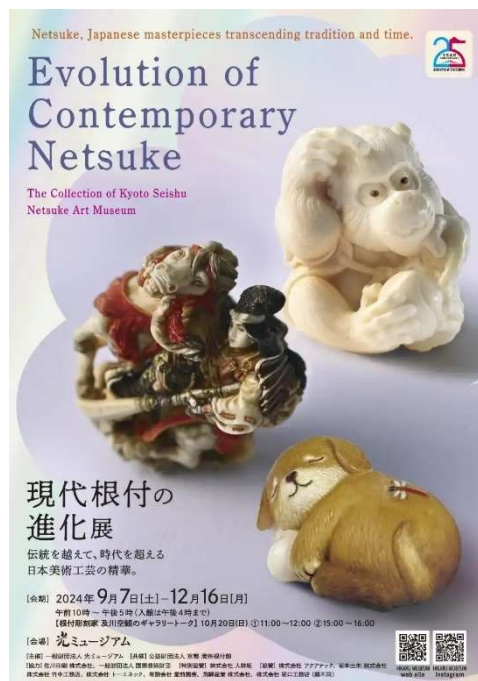
協力

佐川印刷 株式会社

一般財団法人 国際芸術財団

特別協賛

株式会社 大林組



協賛

株式会社 アクアテック、坂本土木 株式会社、株式会社 竹中工務店

株式会社 トーエネック、有限会社 堂前園芸、飛騨産業 株式会社

株式会社 堀口工務店（順不同）

展示概要

根付とは、江戸時代に煙草入れや印籠などの提げ物を帯に引っ掛けるために用いられた小さな彫刻物をさす。本来は留め具の役割を果たす一道具であったが、江戸中期以降には機知に富んだデザインや超絶技巧が施された粋なお洒落アイテムとして人々の間で人気を博した。明治時代、日本では洋装化にともない根付の需要は減るものの、海外では根付（NETSUKE）＝日本の伝統文化、極小の美術工芸品としてあらたな魅力が見出された。この根付制作の彫技は時を経て現代の根付作家らに引き継がれ、江戸の技術や粋心を新しい素材と斬新なデザインで表現した独創性溢れる現代根付が制作されている。

本展では「京都 清宗根付館」所蔵の数ある作品の中から、テーマに沿った芸術性の高い現代根付を一堂に展示し、自由に思わず笑みがこぼれる陽気な作品の数々、現代根付ならではの魅力を紹介した。

イベント

「根付彫刻家 及川空観のギャラリートーク」

日にち ▶ 10月20日(日) 時間 ▶ ①11:00~12:00 ②15:00~16:00



展示の様子



展示作品

No	作品名	作家名	素材
1	狸さまピラミッド	北澤 泉水	陶
2	冬の眠り	吉見 普光	銀 象牙 黄楊
3	厄祓いの守神	永島 信也	黄楊 ガラス 岩絵具
4	贈り物	スーザン・レイト	黒檀 黄楊
5	白い原	宮澤 良舟	象牙

No	作品名	作家名	素材
6	デコでん	針谷 祐之	象牙 檜 貝 漆 金粉
7	かば君を救え	伊藤 滋女	黄楊
8	おさる	木村 静	黄楊 黒檀
9	眠る旅人	向田 陽佳	象牙
10	焼き鯖	桑原 仁	鹿角
11	根付鑑賞	芳月 三帆	象牙
12	虎の子	藤川 光齋	象牙
13	福ら雀	岩根 幸	象牙
14	燃えよドラゴン小僧	加賀美 光訓	鹿角 ベっ甲 黒水牛角
15	手品	デーヴィット・カーリン	黄楊 琥珀
16	LOVE	伊藤 滋女	黄楊
17	心腹の仲	及川 空観	象牙
18	身だしなみ	森 謙次	黄楊 ベっ甲 海松 鯨歯 水牛角 象牙
19	チョコカワウソ	永島 信也	イスノキ
20	大漁図	伊藤 忠綱	象牙
21	凰妃の舞	永島 信也	黄楊 ベっ甲 岩絵具
22	はっけよい	時田 英明	鹿角
23	猿廻	稲田 一郎	象牙
24	天気予報	中畑 泰成	黄楊
25	ガリバー	森本 節治	黄楊
26	双子のパンダ	宮澤 彩	象牙
27	天の邪鬼	野垣内 秀也	黄楊
28	雨やどり	阿部 裕幸	象牙
29	草原のおっさん	和地 一風	黄楊
30	食べると長寿か	立原 寛玉	象牙
31	おいしい夢	芳月 三帆	象牙
32	ナイスキャッチ	黒岩 明	象牙 漆
33	招福猫	庄司 明幹	象牙 18 金ボール 亀甲
34	押し売りお断り	後藤 雅峯	象牙
35	ダリヤ	中川 忠峰	黄楊 珊瑚
36	色ちがい	人見 豹	黄楊 鹿角 ベっ甲
37	なかよし (2CV)	佐々木 泰宏	黄楊 鹿角 カーネリアン 珊瑚 ヘゴ
38	渋柿	小野里 三味	黄楊 水牛角
39	飛びますっ	池田 朝重	象牙
40	江戸前	桑原 仁	桶:黄楊 すし:象牙
41	しりとり	上原 万征	金属
42	箱入り娘	芳月 三帆	象牙 ベっ甲 貝
43	イクラどっさりチーズドッグ	上原 万征	シャム黄楊 鹿角 花梨
44	のびざかり	藤川 光齋	黄楊
45	桃とり合戦	永島 信也	黄楊 黒檀 イスノキ
46	へびいちご	宮澤 良舟	鹿角 象牙
47	ガマの油売り	阿部 裕幸	象牙
48	雨やどり	阿部 裕幸	象牙
49	天狗の苦手 瓢酒	中川 東平	黄楊
50	至福	落合 雅	象牙

No	作品名	作家名	素材
51	お茶女	黒岩 明	象牙 漆 金 銀
52	月食	和地 一風	象牙 真鍮 黒水牛角 ベっ甲
53	角みがき	森 謙次	黒檀 象牙 水牛角 黄楊
54	源氏の君	中川 忠峰	黄楊
55	碁盤	水谷 一夫	黄楊
56	変幻自在	落合 雅	黄楊
57	鳩友	小野里 三昧	象牙 黒檀 水牛角
58	スノ坊	針谷 祐之	象牙 檜 漆
59	もしもし亀よ…	宮澤 彩	象牙
60	愛しのテディ	工藤 道齋	象牙
61	怪奇日食	小野里 三昧	象牙 水牛角
62	胡桃の湯	喜山 利歩	黄楊 鹿角
63	ワオ秀吉ザル	北澤 泉水	半陶土
64	昼どき	喜多 淳	黄楊
65	黄泉蛙	平賀 胤壽	マホガニー 象牙 ヘゴ
66	油断大敵	井上 猛	黄楊 象牙 ベっ甲
67	自肅猫	上原 万征	鹿角 九二五銀
68	面白	高木 喜峰	象牙
69	シェイプアップ	高橋 新声	象牙
70	はいっチーズ	時田 英明	鹿角
71	鬼ころがし	成田 楽虫	デザートアイアンウッド ベっ甲 鯨歯
72	游	若林 寛水	象牙
73	離さない	中西 宏明	漆 ガラス
74	天下取り	中川 忠峰	黄楊
75	花の中の会議図	奥田 浩堂	象牙
76	蓄音鬼	小野里 三昧	マンモス牙 黒水牛角
77	右往左往	桑原 仁	象牙 鹿角
78	MAD FROG	人見 狛	黄楊 白蝶貝 鹿角
79	愛の叫び	黒岩 明	象牙
80	いたずら	中畑 泰成	黄楊
81	恋乃音	及川 空観	象牙
82	猫の恋	栗田 元正	鹿角 ヘゴ 金
83	二重奏	向田 陽佳	黄楊
84	隗始	及川 空観	マンモス牙
85	家ヲ守ル	齋藤 美洲	セイウチ牙化石 ベっ甲
86	星のかけら	高木 喜峰	キョン角 隕石 海松
87	蟻ほどに	穴戸 濤雲	猪牙
88	太陽系四次元	黒岩 明	樹脂 漆 銀
89	玉獅子	森 謙次	珊瑚 黄楊 水牛角
90	雪華	佐々木 明美	白蝶貝
91	天使の誘い	井尻 朱紅	ブルーアンバー 漆
92	三段跳	針谷 祐之	象牙 琥珀 黄楊
93	シン 鯨	高木 喜峰	ハイブリッドオパール
94	カラス	時田 英明	黒ヒスイ メノウ
95	土蜘蛛	和地 一風	オノオレカンバ
96	美ら海	池田 朝重	堆漆板 堆朱板 堆緑板

No	作品名	作家名	素材
97	旅芸人のさるまわし	北澤 泉水	陶
98	ももたろう	時田 英明	桃の種 金
99	アフリカ土産	穴戸 濤雲	マカダミアナッツ
100	至福	和地 一風	タグアナッツ
101	虫尽くし	針谷 祐之	一角鯨の牙 漆 金粉
102	一騎当千	及川 空観	象牙
103	雷風神	森 哲郎	象牙
104	炬燵	栗田 元正	象牙
105	雲珠桜	関根 蕪	象牙 18 金
106	未来への願い	黒岩 明	象牙
107	人魚	高木 喜峰	ブルーアンバー 黒檀
108	釣人	穴戸 濤雲	マッコウクジラの歯
109	着水	齋藤 美洲	象牙
110	根付わらし	向田 陽佳	象牙 貝
111	おしくらまんじゅう	田神 十志	象牙
112	虫の音	駒田 柳之	象牙
113	波	佐々木 明美	象牙
114	臣面魚	平賀 胤壽	象牙 黒檀 ベっ甲 金
115	鉄道員	山本 伊多呂	黄楊
116	宇宙より来たる	和地 一風	鹿角
117	義経千本桜 友盛	小野里 三昧	象牙
118	花の宴	宮澤 良舟	象牙
119	スイミー	針谷 絹代	琥珀 漆 金粉
120	花籠	宮崎 輝生	黒柿 白蝶貝 象牙 ベっ甲
121	鴛鴦に雪持竹	針谷 祐之	檜 漆 金粉 鶉の卵
122	太洋に…	立原 寛玉	象牙
123	ゆりかご	福山 恒山	黄楊 琥珀 アワビ貝 鹿角
124	蛇供養	宮澤 彩	象牙
125	狂言福の神大黒	岸 一舟	象牙
126	胡桃に蛙	松田 亮長	木
127	栗に蛙	松田 亮長	木
128	春風	中川 忠峰	黄楊
129	夕立	中畑 泰成	黄楊
130	子天狗	野垣内 秀也	黄楊 象牙 黒檀

普及活動

一般向け活動

実施にあたって

美術館・博物館が行う教育は、展示のほかに講演・講座をはじめとする多様な形態の学習支援活動がある。さらに、興味・関心を引き出す手法を開発したりアミューズメント性を高めることで、幼児から高齢者まで誰もが気軽に自発的に学習したり、知を愉しむことのできる場となる。当館のレプリカ作り、ストラップ作りや謎解き等は、楽しく学び、美術館・博物館に親しみを感じて頂く事を目的とする。

体験学習

レプリカストラップづくり！

日 時 令和 6 年 3 月～12月
(土日祝日、GW、お盆期間)
場 所 飛騨展示室体験学習コーナー
対 象 4歳以上
参加者 523 名
参加費 300円



内容

アンモナイト、三葉虫、巻貝の化石から取った型の中からいずれかを選び、2色の樹脂を入れてガラスの装飾をし、レプリカを作る体験学習。

状況

材料の値上げに伴い参加費が上がったため、参加人数に影響があると予想したが、昨年よりも増加した。はじめての来館者には旅行の記念になるものを作りたかったという声があった。リピーターからは、素材の色が多いので組み合わせを変えて作りたくなるといわれた。

レプリカストラップづくり！「ティラノサウルスの歯」

日 時 令和 6 年 7 月 20 日～8 月 31 日

(土日祝日、お盆期間)

場 所 飛驒展示室体験学習コーナー

対 象 4 歳以上

参加者 91 名

参加費 500 円



内容

恐竜の歯の型にお湯で柔らかくした黒色の樹脂を入れて固めレプリカを作る体験学習。学名の札とストラップを付けて完成。

状況

昨年に続き開催。男の子の参加者が多かったが、中には大人の姿も見られた。やわらかくした樹脂を入れ、固まるのを待つ時間が待ち遠しく、取り出すときが一番楽しいという声が聞けた。

ビーズ付きまがたまストラップを作ろう！

日 時 令和 6 年 3 月～12 月

(土日祝日、GW、お盆期間)

場 所 飛驒展示室体験学習コーナー

対 象 小学 1 年生以上

参加者 516 名

参加費 300 円



内容

カラフルなオープン粘土で作った勾玉に紐を通し、ビーズ をトッピングしてストラップを作る体験学習。

状況

材料費等の上昇により、参加費を改定して実施。参加人数に大きな減少は見られなかった。保育園の遠足など団体での利用も何度かあったが、状況に応じて展示室担当やボランティアのフォローを得られ、参加者を受け入れしやすい環境になった。

三色摺り版画体験

日 時 令和6年春休みの土日祝日、
GW、お盆期間、
場 所 地下2階図書コーナー
対 象 小学1年生以上
参加者 90名
参加費 300円



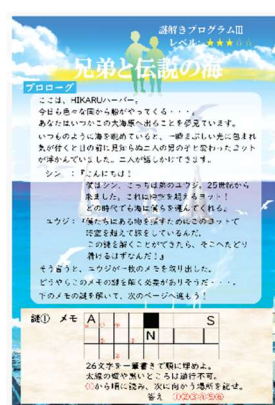
内容

絵師・彫師・摺師の共同作業でできあがる浮世絵版画。版木に絵の具をぬり、和紙をのせてバレンでこする摺りの体験。季節によって版画の種類を変更。

状況

設営会場と人員配置の関係で、通年では行わず、春休み・ゴールデンウィーク・お盆期間の期間限定で開催した。また、材料費などの上昇により、参加費を改定した。

謎解き



場 所 館内
対 象 5歳以上
参加者 1,296名
参加費 200～500円

内容

館内をまわりながら出題された謎を解き、ゴールを目指す。出題の内容は展示に絡めた内容であり、ゲームに参加しながら学習を行うことができる。(レベルは1～4までの4種類から選択できるようにした)

外部連携活動

□出張美術館

持参作品

〔小学校〕

『東海道五十三次』…………… 歌川広重

品川・日之出

藤川・棒鼻の圖

吉原・左富士

池鯉鮒・首夏馬市

吉田・豊川橋

庄野・白雨

〔中学校〕

『ほととぎすと遊女』…………… 駿斎連馬

『名所江戸百景』…………… 歌川広重

山下町日比谷さくら田

大てんま町木綿屋

京橋竹がし

千駄木團子坂花屋敷

ハツ見のはし

浅草金龍山

実施校一覧

No	学校名	日程	人数
1	東山中学校 2年生	10月3日(木)	90
2	栃尾小学校	10月9日(水)	11
3	宮中学校	10月16日(水)	48
4	清見中学校	10月18日(金)	25
5	丹生川中学校	10月23日(水)	36
6	朝日小学校	10月25日(金)	7
7	中山中学校	10月31日(木)	120
8	松倉中学校	11月19日(火)	164
9	東小学校	11月20日(水)	69
10	南小学校	11月21日(木)	53
11	岩滝小学校 5・6年生	11月26日(火)	3
12	三枝小学校	11月27日(水)	21
13	国府小学校	12月2日(月)	69

No	学校名	日程	人数
14	北小学校	12月3日(火)	103
15	花里小学校	12月9日(月)	45
16	江名子小学校	12月10日(火)	36
17	清見小学校	12月11日(水)	12
18	西小学校	12月12日(木)	29
19	丹生川小学校	12月13日(金)	35
20	本郷小学校 5・6年生	12月16日(月)	15
21	宮小学校	12月17日(火)	18
22	新宮小学校	12月18日(水)	66
23	山王小学校	12月19日(木)	86

※学年の記載がない場合、小学校は6年生、中学校は3年生

学校数 23校
 受講人数 1,161名

□学校連携活動

○岐阜女子大学 書道部練成会

会期:令和6年8月27日(火)～8月29日(木)

内容:

岐阜女子大学書道部に練成会会場を提供。学生はミュージアムの見学と作品制作を行った。また、練成会后、学生が制作した作品34点を1階ホールに展示した。

今回は飛騨高山大学連携センターの協力で、高山市内の高校書道部の生徒を招き、合宿風景を見学してもらうとともに、生徒が持参した作品を教授に講評していただいた。



参加者:岐阜女子大学▶教職員6名、学生44名。
 斐太高等学校▶教員1名、生徒1名

○日本大学 科学教室

① ハーバリウム作り

日 時:8月16日(金)13:00～14:30

参加費:200円

場 所:光ミュージアム

対 象:小学4年生以上

講 師:大久保尚紀(日本大学理工学部 教授)

参加者:19 名

内 容

小学生を対象に、植物標本のハーバリウム作りの体験を通して植物の保存・生態について学習する機会を設けた。



② ウィンドチャイムづくり

日 時:8月19日(月)10:30~12:30

参加費:

場 所:光ミュージアム

対 象:小学3年生以上

講 師:大久保尚紀(日本大学理工学部 教授)・
樋口景山(都山流尺八 大師範)

参加者:15 名

内 容

小学生を対象に、プロの尺八奏者の演奏による日本の尺八とアンデスの石笛のレプリカの音色の聞き比べ、尺八演奏体験と、ウィンドチャイム作りを通して音の仕組みについて学習する機会を設けた。



○日枝中学校 生徒職場体験

日 時:令和 6 年 9 月 18 日(水)～20 日(金)

内 容:

地元中学校の職場体験の一環として、日枝中学校の生徒 2 名を受け入れた。

博物館の役割や資料の取り扱いを説明し、展示作業の体験、体験学習の準備・館内の案内など、博物館での仕事を 3 日間で体験していただいた。

感 想:

光ミュージアムの職場体験では「人のために役立つ」ということを学びました。学校でも学んだことを活かしていきたいと思いました。

今まで挨拶を適当にしていたけれど、挨拶の大切さだけでなく、お客様を思って挨拶をすることの大切さを学びました。

その他連携活動

○地域お仕事発見隊

日 時:令和5年7月29日(土)、30日(日)

場 所:光ミュージアム図書コーナー他

参加者:6 名

内 容:

高山市内在住の小中学生が地元企業の「お仕事体験」をするプロジェクトに当館も参加し、各日程3名の小学生が当館の仕事を体験した。



○高山市文化協会事業「子ども夢創造事業」

文化芸術を身近に感じる機会を子供の頃から充実させることで、豊かな感性や想像力を育み、子どもたちの大きな夢を育てることを目的とした高山市の取り組みに協力した。

① 和柄をつかってアートしちゃおう！

日 時:8月8日(木)、9日(金)

午前の部 10:00~12:00

午後の部 13:00~15:00

場 所:光ミュージアム

参加者:65 名+保護者

対 象:小学1年生から中学3年生

内 容:

特別展「源氏物語と平安王朝展」見学後、インクを吹きかけ和柄文様のガラスボトルまたはランチョンマットの制作を行った。

高山市文化協会 子ども夢創造事業 2024

和柄をつかってアートしちゃおう！

和柄ガラスボトルと源氏物語絵巻ランチョンマット作り

特別展 光ミュージアムで開催中の『源氏物語と平安王朝展』を見学して、和柄デザインの参考にします。

日時 令和6年8月8日(木)・8月9日(金) (計4回)
午前の部 10:00~12:00 ガラスボトル
午後の部 13:00~15:00 ランチョンマット

会場 光ミュージアム(中山町)

定員 各回20名(抽選) 参加費:無料

対象 小学1年生から中学3年生(保護者同伴可)

申し込みは、WE B 文化会館窓口またはFAX(0577-34-5877)にて送付してください。
申し込みは、WE B 文化会館窓口またはFAX(0577-34-5877)にて送付してください。

参加日	8/8(木)	8/9(金)	8/9(金)	8/9(金)
参加者氏名				
連絡先 TEL				
学 校 名				
学 年				
年 生				
メールアドレス				

※申し込みは、WE B 文化会館窓口またはFAX(0577-34-5877)にて送付してください。

協賛 高山市文化協会 協賛 高山市文化協会 協賛 高山市文化協会



調査研究

○美術品修復

日時:12月6日～10日

内容:

美術修復家に依頼し、カミーユ・ピサロの「林檎の収穫」の額縁の修復額縁の修復を行った。

○全日本博物館学会 第50回研究大会ポスター発表

日時:令和6年6月29日～30日

会場:北海道開拓の村 ビジターセンター(北海道札幌市厚別区厚別町小野幌 50-1)

内容:

日本博物館協会の調査(R1年)によると、展示理解の補助手段は紙媒体が主で、音声ガイドの導入率は12%にとどまる。専用機器型は初期費用が高く、ブラウザ型も通信環境や運用面に課題がある。当館でもコストや柔軟性の面から導入を見送ってきたが、必要性を重視し、1台5,000円以下での内製化に踏み切った。同様の課題を抱える中小館の参考となるべく、情報を公開した。

資料貸出

「ブランクーシ本質を象る」

アーティゾン美術館 令和 6 年 3 月 30 日～7 月 7 日

1 点

No	作品名	作家名	素材
1	プライド	コンスタンティン・ブランクーシ	1905 年頃

「美を競う肉筆浮世絵の世界」

北海道立函館美術館 令和 6 年 7 月 13 日～9 月 23 日

113 点

No	作品名	作家名	素材
1	歯を磨く美人	磯田湖龍斎	江戸後期(天明)
2	芸者立姿	一貫斎栄尚	江戸後期(寛政～文化)
3	螢狩り	岩瀬京水	江戸後期～幕末(文政～安政)
4	三味線の稽古	歌川国勝	江戸後期(天保～弘化)
5	簾をあげる女	歌川国重	江戸後期(文政頃)
6	三囲の三代目尾上菊五郎と芸妓	歌川国次	江戸後期(文政頃)
7	遊女と禿	歌川国歳	明治初期頃
8	虫を採る女	歌川国久	江戸後期(文化前期)
9	母と子	歌川国久	江戸後期(文化)
10	秋色女	歌川国英	江戸後期(文政頃)
11	立ち美人	歌川国政	江戸後期(寛政 8 年頃)
12	爪切り	歌川国宗	江戸後期(文政頃)
13	犬と遊ぶ美人	歌川国宗	江戸後期(文政頃)
14	杜若と美人	歌川国宗	江戸後期(文政頃)
15	立ち美人	歌川国安	江戸後期(文政頃)
16	縁台美人	歌川国芳	江戸後期(嘉永)
17	足洗い	歌川貞景	江戸後期(文政～天保)
18	二美人	歌川貞秀	江戸後期(天保)～明治初期頃
19	桜下游女と禿図	歌川豊國	江戸後期(寛政中期)
20	遊女と禿	歌川豊春	江戸後期(寛政)
21	遊女と禿	歌川豊広	江戸後期(寛政)
22	炭竈図	歌川広重	江戸後期(安政前期)

No	作品名	作家名	素材
23	月夜雁を聴く女	歌川広重	江戸後期(安政前期)
24	遊女と禿	大石真虎	江戸後期(文政)
25	弁慶	勝川春英	江戸後期(享和～文化)
26	金太郎	勝川春英	江戸後期(享和～文化)
27	美人と達磨	勝川春章	江戸後期(天明 7-8 年)
28	春風歌妓歩行	勝川春常	江戸中期(安永 6-天明 7 年)
29	遊女と禿	勝川春水	江戸中期(宝暦～明和)
30	湯上り美人	勝川春扇	江戸後期(文化 3～文政 2 年頃)
31	燈台	葛飾為直	江戸後期(天保～安政)
32	見立普賢菩薩	葛飾為直	江戸後期(天保～安政)
33	浅妻舟	葛飾北斎	江戸後期(寛政末～文化初め頃)
34	豫讓	葛飾北斎	江戸後期(弘化 3 年)
35	日	葛飾北斎	江戸後期(享和元年～文化 3 年)
36	龍	葛飾北斎	江戸後期(寛政 12～文化 5 年)
37	月	葛飾北斎	江戸後期(寛政 12～文化 5 年)
38	日蓮	葛飾北斎	江戸後期(文化 8～文政 3 年)
39	行燈美人	葛飾北明	江戸後期(文化～文政)
40	二つ枕	葛飾雷周	江戸後期(文化～文政頃)
41	精霊祭	川枝豊信	江戸中期(享保)
42	精霊流し	川又常正	江戸中期(寛保～宝暦)
43	見立遣唐使	川又常行	江戸中期(享保末期～寛保)
44	子守り	祇園井特	江戸後期(文化 12 年)
45	紐を結ぶ女	祇園井特	江戸後期(文化年間)
46	月を見る美人	北尾重政	江戸後期(天明～寛政)
47	萩と女	喜多川月麿	江戸後期(享和頃)
48	座敷の二美人	喜多川長麿	江戸後期(文化～文政)
49	旅の女	喜多川藤麿	江戸後期(享和～文化前期頃)
50	母と子	喜多川行麿	江戸後期(文化)
51	傘持つ美人	喜多川吉麿	江戸後期(文化)
52	ほろ酔い	喜多武清	江戸後期(享和～嘉永)

No	作品名	作家名	素材
53	遊女と禿	琴風舎豊磨	江戸後期(寛政)
54	雨乞小町	窪俊満	江戸後期(享和～文化)
55	桜下美人	窪俊満	江戸後期(文化)
56	立ち美人	溪斎英泉(菊川派)	江戸後期(文政)
57	遊女と禿	玄珠斎栄暁	江戸後期(文政)
58	遊女	恋川春政	江戸後期(享和～文化)
59	両国花火	作者不詳(江戸諸画人)	江戸後期(文政～天保)
60	立ち美人	作者不詳(懐月堂派)	江戸中期(正徳～享保)
61	大原女	作者不詳(京洛諸画人)	江戸後期(天保～慶応頃)
62	南駅の女	作者不詳(鳥山・喜多川派)	江戸後期(文化頃)
63	遊歩美人	作者不詳(西村・石川派)	江戸中期(寛保～宝暦)
64	三味線ひく坐女	作者不詳(菱川派)	江戸前期(元禄)
65	縁先に座る娘と金魚鉢を持つ少女	至信(西村・石川派)	江戸中期(安永中期頃)
66	唐美人	司馬江漢	江戸後期(天明)
67	物思う女	周幽斎夏龍	江戸後期(寛政～文化頃)
68	鼓打つ女	寿香亭吉信	江戸中期(宝暦頃)
69	ほととぎすと遊女	駿斎連馬	江戸後期(文化～文政)
70	遊女道中	昇亭北寿	江戸後期(寛政～文化)
71	夕暮れの庭	墨江武禅	江戸中期(安永)
72	浴後美人	高田栄晁	江戸後期(文化)
73	円窓の三美人	鳥園斎栄深・島 君山	江戸後期(寛政)
74	浅草歳の市	鳥文斎栄之	江戸後期(文化)
75	小野小町	鳥文斎栄之	江戸後期(寛政)
76	美人遊戯	月岡雪斎	江戸後期(寛政～天保 10 年)
77	雛人形を抱く遊女	月岡雪鼎	江戸中期(明和初期)
78	遊女	月岡雪鼎	江戸後期(天明 2-3 年)
79	男舞	月岡雪鼎	江戸中期(明和末期～安永 7 年頃)
80	見立曾我十郎と虎御前	月岡雪鼎	江戸中期(明和 2 年)
81	桜下美人	月岡芳年	幕末(慶応)～明治初年頃
82	田植え	蹄斎北馬	江戸後期(文化～天保)
83	桜下美人	蹄斎北馬	江戸後期(文化～文政 5 年)
84	追い羽根	東艶斎花翁	江戸中期(寛保～寛延)
85	二世中村七三郎	東川堂里風	江戸中期(享保)
86	遊女	鳥羽広丸	江戸後期(文化後期)

No	作品名	作家名	素材
87	五俳優	豊原国周	明治 3～6 年
88	立ち美人	鳥居清倍	江戸中期(正徳～享保)
89	奈良春日若宮社祭礼絵巻	西川照信	江戸中期(正徳)
90	渡月橋	二代歌川広重	江戸後期(安政～慶応元年)
91	雪中傘さし美人	二代鳥居清満	江戸後期(文化～弘化)
92	遊女と禿	二代鳥居清元	江戸後期(寛政)
93	立ち美人	梅翁軒永春	江戸中期(正徳～享保)
94	遊女と猫	梅翁軒春信	江戸中期(正徳～享保)
95	立ち美人	古山師政	江戸中期(寛保～延享)
96	遊女に憧れる女	抱亭五清(北鷺)	江戸後期(文化頃～天保 6 年)
97	菊を愛でる美人	抱亭五清(北鷺)	江戸後期(文化～文政)
98	舞姫	昌盛	江戸後期(天保以降)
99	雪見美人	水野廬朝(北尾派)	江戸後期(寛政)
100	花吹雪	三畠上龍	江戸後期(天保)
101	若衆と美人図	宮川一笑	江戸中期(元文～享保)
102	鐘馗と美人	宮川一笑	江戸中期(元文末期～寛保)
103	桜下美人	宮川一笑	江戸中期(元文)
104	蚊帳美人	宮川長亀	江戸中期(享保～寛保)
105	見立琴高仙人	宮川長春	江戸中期(正徳～享保)
106	柳下布さらし	宮川長春	江戸中期(宝永～寛延頃)
107	立ち美人	宮川長春	江戸中期(正徳～享保)
108	色子立姿	山崎龍女	江戸中期
109	潮干狩	吉原真龍	江戸後期(天保～弘化)
110	汐汲みの舞	吉原真龍	江戸後期(天保～弘化)
111	紅葉の下	吉原真龍	江戸後期(天保～弘化)
112	娘と従者	柳々居辰斎	江戸後期(寛政後期～文政)
113	遊女	礪川亭一指	江戸後期(文化)

令和 6 年 光ミュージアム 年報 第 16 号

令和 7 年 3 月 31 日発行

編集・発行 光ミュージアム

〒506-0051 岐阜県高山市中山町 175

TEL 0577-34-6065

FAX 0577-34-6065

<http://h-am.jp>